

7月13日の降雨における遠賀川水系 の排水機場の運転について

平成28年 7月13日
国土交通省遠賀川河川事務所

概要

本日、早朝からの降雨で、遠賀川流域では小柳雨量観測所（福岡県赤村）で8時00分から9時00分までに最大時間雨量54mmを観測し、遠賀川の日の出橋水位観測所では13時00分にピーク水位6.17mを観測し、はん濫注意水位を超過しました。また、支川穂波川の秋松橋水位観測所では9時20分にピーク水位4.48mを観測し、避難判断水位を超過しました。

この出水に対応して遠賀川河川事務所が管理している排水機場20機場中11の排水機場で雨水の内水排除を行いました。16時現在でも6機場で運転を継続し内水を排除しています。

管内排水機場稼働状況

- 山鹿排水機場（芦屋町）
- 前川排水機場・曲手排水機場（遠賀町）
- 笹尾川排水機場（北九州市）
- 藤野川排水機場・川端排水機場（直方市）
- 鯉田排水機場・庄司川排水機場・殿浦排水機場・菰田排水機場・学頭排水機場（飯塚市）

- 排水ポンプ車1台出動中

なお、これらのポンプの運転により、現在ポンプ場周辺において内水の被害は確認されておりません。

【問い合わせ先】

国土交通省 遠賀川河川事務所 技術副所長 三浦 錠二
管理課長 房前 和朋

TEL 0949-22-1830